進路だより

秋田県立秋田きらり支援学校
第２号
平成２９年６月３０日発行

現場実習を頑張っています！

高等部３年では前期現場実習（６月１９～３０日）期間以外にも随時現場実習が行われています。今回はすでに実習を行った高等部生３名からお話を伺いました。

●取材に応じた高等部生と実習先
渋谷　祥さん　　実習先：アキタネット（就労継続支援Ｂ型事業所）
千葉　隆馬さん　実習先：つどいの家（生活介護事業所）
若松　陸斗さん　実習先：やまどり（就労継続支援Ｂ型事業所）

Ｑ１　実習の目的は何だったのでしょうか？

渋谷さん：社会人になるためです。利用したい事業所に自分の力を認めてもらいたいからです。
千葉さん：大人になって家でだらだらと過ごしたくないので、外に出て仕事ができるようになるためです。
若松さん：家の近くまでの送迎もついているので、卒業後に利用できるよう、準備をするためです。

【手漉きはがきづくりの一工程です】

Ｑ２　実習前に準備したことは何ですか？

渋谷さん：体調を整えるために、生活リズムを整えて寝不足にならないようにしました。
千葉さん：実習日誌を使って、困りそうなことはないかと前もって勉強しました。自分の場合トイレの時に名前を知らない人に頼めるかとても心配でした。
若松さん：実習先はいろいろ悩んで決めました。日誌の書き方やお礼の気持ちの伝え方を勉強しました。

Ｑ３　実習で大変だったことや、学んだことはどんなことですか？

渋谷さん：学校と違うのは、実習先では年の差が大きいので、話題が合わないことが多かったので、よく相手の話を聞いたり、相槌を打ったりして相手を気遣うことが必要でした。
千葉さん：慣れている方だと気楽にお願いできるのですが、慣れていない方にトイレの手伝い方を説明するのが大変でした。
若松さん：タオルたたみ、枕カバーのチェックは上手くできましたが、マットのプレスとブラシがけが色によっては分かりづらくて大変でした。でもだんだん面白くなって、やりがいもありました。

【インタビューの様子です】

Ｑ４　課題と今後の目標は？

渋谷さん：ゆっくりでもいいので正確に作業するよう助言いただいたので、正確さを高めていきたいです。実習期間だけでは本当には認めてもらえないと思うので、さらに時間をかけて実習し、利用できたらうれしいです。
千葉さん：名前や言葉などを覚えるのが苦手ですが、スタッフの皆さんや利用者さんの名前を早く覚えて、友だちも作りたいと思います。
若松さん：生活リズムが夜型なので、そこを直していきたいと思っています。

一言ひとこと、実習にかける真剣さがにじみ出るお話を聞くことができました。校内実習を経て、次の前期現場実習の準備をしているところで、お話を聞かせていただきました。３名の高等部３年生の皆さん、ありがとうございました。

小学部版

お知らせ

①高等部３年生のサービス利用申請が始まりました。

今回は、卒業後、秋田市在住で就労継続支援Ｂ型の施設の利用を希望する方の申請です。他のサービスの利用を希望する方は１０月に申請をします。

②「進路だより」が変わります！

進路だより第２号から、新しい連載記事が始まります。**進路について「知りたい情報」**や、**学校卒業後に向け「今から取り組めること」「知っておいた方がよい情報」**などを、各学部に応じて情報提供していきます。「社会に出るのはずっと先…」の方から、「もう来年から社会人」の方まで、役立つ情報を連載しますので、御覧ください。また、取り上げてほしいことや知りたいこと、進路に関する質問がありましたら、お気軽に学級担任までお知らせください。

なお、他学部の記事は、学校の玄関の靴棚近くの掲示板「進路コーナー」、またはホームページでも御覧になれます。

進路だより　裏面

裏面の１／２

この部分が各学部ごとの記事になります

小学部からの進路学習

小学部段階から、日々の生活の中で、基本的な生活習慣を、一つ一つ丁寧に積み重ね、育てていくことが、よりよい卒業後の生活へつながります。

その1「挨拶」「返事」

実習先の方

「あいさつ」や返事はコミュニケーションの基本です。気持ちのよい挨拶ができる人は、みんなとうまくつきあえますね。

みんなで、気持ちのよい挨拶に取り組みましょう

ステップ１
大人は言葉を掛けて反応を待ちます。反応を受け止め、言葉で返してあげることで、子どもは伝わったことに気付き、表出が豊かになります。

ステップ２
子どもの挨拶に対し、大人が褒めることで、子どもたちの挨拶への意欲が高まります。毎日繰り返すことで挨拶が習慣化して行きます。

ステップ３
相手の顔を見て笑顔で話をしたら、友達と仲よくなれた。「ありがとう」「ごめんなさい」を言えたらお互いにうれしかった。
そんな体験を重ねることで、よりよい関わり方を学んでいきます。

Q&A　「進路アンケート」で質問があったことにお答えします。

Q.通所施設について知りたいです。

A.通所施設といっても、生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援等、いろいろなタイプの施設があります。お子さんにどんな施設が合うか、今から情報を集めておきましょう。

「進路のてびき」６ページからはサービスの種類について、１２ページからはサービスを提供している事業所の一覧が載っています。ぜひ、御覧ください。